



Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

- 24日** 新型コロナウイルスの感染が中国以外の各地に広がるなか、世界経済への影響が懸念され、世界的に株安が進行。ダウ平均が1000ドル超の大幅安となったことをながめ、ドル円も一時110.33円まで値を下げた。
- 25日** ドル円はアジア時間こそ買い戻しの動きも見られたが、欧州勢の参入後には売りが再開。この日発表された米指標が予想を下回ったことも相場の重しとなり、109.89円まで売りに押された。
- 26日** ドル円は110円台前半での神経質な値動きに。リスク回避目的の売りは根強かったものの、前日に大きく値を下げた反動が出たほか、トランプ米大統領が日本時間27日8時に新型コロナウイルスに関する会見を行うと表明したため、会見への期待感が相場を下支えした。
- 27日** 米大統領の会見は市場のリスク回避姿勢を後退させるには至らず、リスクオフの動きが再開。WHO事務局長が新型肺炎について「パンデミックの可能性はある」との見解を示したこともあり、ダウ平均が過去最大の下げ幅を記録したほか、米10年債利回りも過去最低水準まで低下した。ドル円もリスク回避の売りに押されて109.57円まで弱含んだ。
- 28日** 新型コロナウイルスのパンデミックに対する懸念が高まるなか、ドル円はアジア時間から一本調子で値を下げる展開に。一時107.51円と昨年10月以来の安値を更新した。
- 総括** 先週のドル円は売り優勢。新型コロナウイルスの感染例が日を追うごとに世界中で増加し、市場ではリスク回避の勢いが強まった。世界的な株安や米長期金利の低下などが相場の重しとなり、週末にかけて下げ幅を拡大。週明けの111円台半ばから週末28日には107円台半ばまで大きく値を下げた。

## 先週の注目された経済指標結果

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	予想値	結果
25日	16:00	火	DEM	GDP改定値	前期比	10-12月期	0.0%	0.0%	0.0%
25日	24:00	火	USD	消費者信頼感指数	*	2月	131.6	132.0	130.7
26日	24:00	水	USD	新築住宅販売件数	年率換算	1月	69.4万件	71.0万件	76.4万件
27日	22:30	木	USD	GDP改定値	前期比年率	10-12月期	2.1%	2.1%	2.1%
27日	22:30	木	USD	耐久財受注	前月比	1月	2.4%	-1.5%	-0.2%
28日	22:30	金	CAD	GDP	前月比	12月	0.1%	0.1%	0.3%
28日	22:30	金	USD	PCEコアデフレーター	前年同月比	1月	1.6%	1.7%	1.6%

一言コメント・・・米住宅指標など予想を上回る米指標もありましたが、新型肺炎の世界的な感染拡大を受けてリスク・オフの動きが継続しました。米市場でダウ平均は過去最大の下げ幅を記録する日もありました。

## 先週の注目された要人発言

- 25日00:14 テドロスWHO事務局長「新型コロナウイルスは潜在的パンデミックの可能性ある」「新型コロナウイルスはまだパンデミックではない」
- 25日17:09 モディ・インド首相「主要な通商協定に向けた協議開始をトランプ米大統領と合意」
- 25日17:59 武内財務官「市場動向を緊張感を持ってみていく」「為替水準についてはコメントしないが、安定が重要」
- 26日07:41 カプラン米ダラス連銀総裁「現在の見通しは非常に不確実、FRBは忍耐強くあるべき」「金利下げを考えると妥当とは思わない」
- 27日08:40 トランプ米大統領「新型肺炎によるアメリカ人へのリスクは非常に低い」「新型肺炎が拡大するならあらゆることを行う用意がある」
- 27日19:09 英政府筋「6月までにEUとの協定が明らかにならなければ、合意なき離脱の準備を始める」「EUとの離脱期間を延長しない」
- 27日23:29 テドロスWHO事務局長「新型コロナウイルスはパンデミックになる可能性がある」
- 28日01:13 ラガルドECB総裁「まだ新型コロナウイルスに対応する段階ではない」
- 29日01:09 WHO「新型コロナウイルスの世界リスクを高いから非常に高いに引き上げ」
- 29日04:33 パウエルFRB議長「米経済のファンダメンタルズは引き続き強い」「新型コロナウイルスを注視。経済を支援するために手段行使し適切に行動する」

一言コメント・・・英政府はEUとのFTA交渉が6月末までに一定の進展が得られない場合、FTA交渉を事実上決裂させて、関税の急上昇など無秩序な離脱への準備に専念するかどうかを判断すると表明。これを受けて、ポンド売りが優勢となりました。

## 今週の経済指標

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値
2日	24:00	月	USD	ISM製造業景況指数	*	2月	50.9		50.5
3日	12:30	火	AUD	RBA政策金利	*	*	0.75%		0.75%
4日	22:15	水	USD	ADP雇用統計	前月比	2月	29.1万人		17.0万人
4日	24:00	水	CAD	BOC政策金利	*	*	1.75%		1.75%
4日	24:00	水	USD	ISM非製造業指数	*	2月	55.5		55.0
6日	22:30	金	CAD	新規雇用者数	*	2月	3.45万人		
6日	22:30	金	USD	非農業部門雇用者数変化	前月比	2月	22.5万人		17.5万人

今週の注目は・・・米重要指標相次ぐ

# 週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで  
ご確認下さい

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
  - 荻野金男
  - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
  - 今井雅人
  - よろずのつぶやき

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。